

青葉区制 30 周年記念 事業報告



令和7年2月

青葉区制 30 周年記念事業実行委員会

目次

I	はじめに	
II	全体像	
	1. 目的	3
	2. 実施期間	3
	3. キャッチフレーズ・ロゴマーク	3
	4. 推進体制と検討経過	4
III	実行委員会の事業について	
	1. 青葉区制 30 周年記念式典	6
	2. 青葉区の魅力再発見！公園・花・緑の名所を巡るウォーキング	8
	3. 青葉区制 30 周年魅力体験イベント	10
	4. 中高校生によるまちの PR 動画コンペティション	12
	5. 青葉区制 30 周年記念特別講演会	13
	6. 「出張！なんでも鑑定団 in 横浜・青葉区」公開収録	14
	7. ユニバーサル野球イベント	14
	8. 青葉区民まつり、青葉区民マラソン大会、青葉区民芸術祭への支援	16
	9. 年間スケジュール一覧	17
IV	関連事業について	
	1. 関連事業について	18
	2. 関連事業一覧	19
	3. 区役所主催の関連事業（一例）	24
V	広報について	
	1. 広報よこはま青葉区版	28
	2. 青葉区 WEB サイト（30 周年記念特設ページ）・公式 X	28
	3. あおバリューTV、あおバリューRadio	29
	4. 広報グッズ、記念品作成	30
VI	協賛金について	
	1. 募集概要	31
	2. 協賛実績	31
VII	さいごに	
	1. 青葉区制 30 周年に関するアンケート	32
	2. 未来に向けたメッセージ	34
	巻末資料	35

I はじめに

青葉区制 30 周年を終えて

私ども青葉区制 30 周年記念事業実行委員会は、区役所・関係団体の皆様とともに、これまで区民の皆様が“ふるさと”や“地域の絆”を感じられるよう、様々な事業を実施してまいりました。

これらの事業を通して、たくさんの絆が生まれ、新たな 10 年、20 年への財産になっていくことを期待しています。

また、記念事業の開催にあたり、多くの方々からご協賛をいただきましたこと、そして多くの区民の皆様が参加して盛り上げていただきましたことに改めてお礼を申し上げます。



青葉区制 30 周年記念事業実行委員会
会長 久保田 実

日頃より青葉区政にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

青葉区は、平成 6 年の行政区再編成により緑区・港北区から分かれてスタートし、多くの方々のお力により、素晴らしい発展を遂げてまいりました。

区制 30 周年を、実行委員会の皆様をはじめ関係者の方々のご尽力により、このように盛大に迎えることができましたことに、厚く御礼を申し上げます。

この区制 30 周年を新たなスタートとし、これからも「住みつけたい・住みたいまち」であり続けられるよう、今まで以上に地域の皆様とのつながりを深めてまいります。

青葉区の今後のますますの発展と区民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたします。



青葉区長 中島 隆雄

Ⅱ 全体像

目的

青葉区が令和6年11月6日に区制30周年を迎えるにあたり、青葉区がこれからも住みつけたい・住みたいまちであり続けるため、これまで区民が紡いできた青葉区の魅力を未来へつなぎ、あらゆる世代が“ふるさと”や“地域の絆”を感じられることを目的として、各種事業を実施しました。

実施期間

令和6年11月に区制30周年を迎えることから、令和6年（1月～12月）に記念事業を実施しました。

キャッチフレーズ・ロゴマーク

キャッチフレーズ：「未来へつなごう 青葉の魅力」

青葉区がこれからも「住みつけたい・住みたいまち」であるために、これまで区民の皆様が紡いできた青葉区の魅力を未来へつなぐ区制30周年としたい。

そしてあらゆる世代の皆様が“ふるさと”や“地域の絆”を感じ、ずっと住みつけ、また活躍できる青葉区であり続けられるよう、思いを込めました。

ロゴマーク

区制30周年記念事業のPRのため、青葉区のマスコットキャラクター「なしかちゃん」を使用したロゴマークを制作しました。

青葉区にある横浜美術大学の学生が制作したロゴマーク3案から区民投票を行い、最も得票数の多かったデザインを採用しました。



青葉区制30周年記念 ロゴマーク



ロゴマークデザイン制作者 やまぐちりりか 横浜美術大学 山口凛々花さん

青葉区に吹く「新しい風」をテーマに、爽やかな青葉と賑やかなお祝いの雰囲気カラフルに表現しました。

青葉区制 30 周年の特別な年に、ロゴマークデザインが採用され、光栄です。皆様の投票に心から感謝いたします。これからも青葉区のさらなる発展と新たな風が吹くことを願っています。

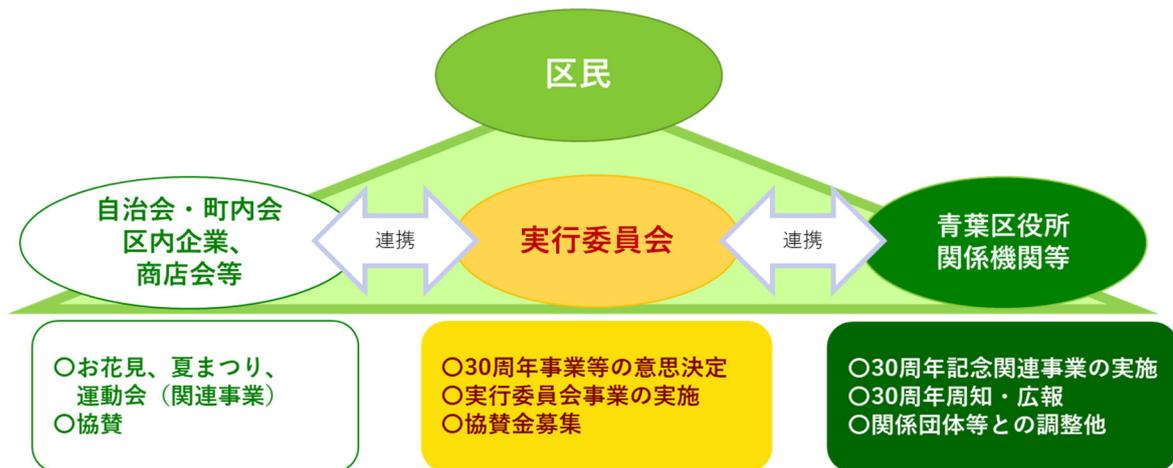


推進体制と検討経過

令和 5 年 3 月に青葉ふるさと協議会の発意に基づき、青葉区制 30 周年記念事業実行委員会（以下、「実行委員会」といいます）を発足しました。実行委員会は、地区連合自治会町内会長をはじめ、スポーツ・青少年育成・医療・福祉・経済などの各種団体の代表者で構成し、青葉区役所が事務局を務めました。

自治会・町内会や区内企業、商店会等、地域の皆様と連携しながら、記念事業の内容を決定、実施しました。

【関係図】



※実行委員一覧を巻末資料に掲載

【検討経過】

開催年月日	会議名	検討事項
令和5年3月20日	総会	<ul style="list-style-type: none"> ・推進体制の決定（実行委員会規約の制定、役員の選出） ・キャッチフレーズの決定
令和5年6月23日	役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会主催の30周年事業の検討 ・広報計画の決定 ・令和5年度事業計画書、収支予算書決定
令和5年10月2日	役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会主催の30周年事業の検討 ・関連事業要綱の制定 ・ロゴマークの決定、広報計画の決定 ・協賛スキームの決定
令和6年4月22日	総会	<ul style="list-style-type: none"> ・推進体制の決定（令和6年度役員の選出） ・令和5年度事業報告・決算報告 ・令和6年度事業計画書・収支予算書の決定 ・大口協賛金の活用についての検討
令和6年7月22日	役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会主催の30周年事業の検討 ・関連事業・広報・協賛についての状況報告
令和6年9月20日	役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会主催の30周年事業の検討 ・関連事業・広報・協賛についての状況報告
令和7年2月20日	総会	<ul style="list-style-type: none"> ・30周年記念事業の報告 ・令和6年度収支決算書決定

Ⅳ 実行委員会の事業 について

青葉区制 30 周年記念式典

自治会・町内会、地域関係企業・団体の皆様のご招待及び一般の公募による区民の皆様約 480 名の方々にご出席いただき、記念式典を開催しました。

開催日：令和 6 年 11 月 4 日（月・休）

会場：青葉公会堂

出席者数：約 480 名

【第一部】

市歌斉唱、式辞、祝辞、実行委員会から
防災啓発・訓練用品 目録贈呈



【第二部】

区長表彰、中高校生によるまちの PR 動画コンペティション優秀作品表彰

(青葉区長表彰者)

区制 30 周年を機に、これまで地域社会づくりに尽力し、その功績が顕著な 2 団体を表彰しました。

● 青葉区連合自治会長会 様

多年にわたり青葉区政への深いご理解のもと、地域の人づくりや街づくりを担い、区の発展に大きく貢献されました。

● 東急株式会社 様

多年にわたり青葉区政への深いご理解のもと、地域の発展に継続的に寄与され、地域社会の振興に尽くされました。

【第三部】

神奈川県警察音楽隊による演奏会

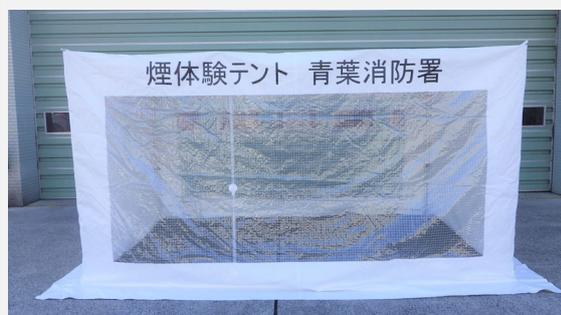
＜演奏曲目＞

- ① 太陽にほえろ
- ② 涙そうそう
- ③ シング・シング・シング
- ④ 青葉区が好き
- ⑤ ジャパニーズ・グラフィティ
～日本レコード大賞、VI青春の'70年代～
- ⑥ 【アンコール】ラデツキー行進曲



防災啓発・訓練用品を青葉消防署へ寄贈

防災啓発に活用いただくため、イベント等で使用できる子ども向け消防車のバッテリーカーと、避難訓練用の煙体験テントを購入し、青葉消防署へ寄贈しました。



青葉区の魅力再発見！公園・花・緑の名所を巡るウォーキング

あらゆる世代の皆様にご参加いただき、意識や地域の絆を深めていただくため、豊かな自然が魅力の青葉区で、様々な公園・花・緑の名所を巡り、青葉区の魅力を再発見していただくウォーキングイベントを全4回開催しました。

【第1回】市ヶ尾 さくら巡りツアー

開催日時：令和6年3月27日（水）9時30分～12時

コース：市が尾駅→市ヶ尾竹下地蔵堂→市ヶ尾遺跡公園→青葉区役所→
鶴見川→谷本公園→市ヶ尾第三公園→市が尾駅（約4km）

参加人数：約50名



【第2回】たまプラーザ バラ・新緑巡りツアー

開催日時：令和6年5月16日（木）9時30分～12時30分

コース：たまプラーザ駅→美しが丘公園→平川神社→

荇子田朝日公園（荇子田横穴）→荇子田太陽公園（約4.5km）

参加人数：約70名



【第3回】あじさい・田園風景巡りツアー

開催日時：令和6年6月16日（日）9時～12時30分

コース：藤が丘公園→もえぎ野公園→祥泉院→みたけ台公園→鶴見川→
寺家ふるさと村四季の家（約5.4km）

参加人数：約70名



【第4回】こどもの国 紅葉・アート巡りツアー

開催日時：令和6年11月28日（木）10時～12時30分

コース：こどもの国園内（約4.5km）

参加人数：約40名



参加された方の感想

- ・地元を知る上で大変良い企画でした。
- ・住んでいる街の知らない情報が聞けました。
- ・久々に自然の中で楽しい時間が過ごせました。

青葉区制 30 周年魅力体験イベント

区民の皆様に区内企業・団体等の皆様の業務や研究等を知っていただくとともに、繋がりを深めていただくため、企業・団体等のご協力のもと、施設見学や業務体験のイベントを実施しました。

全 17 団体にプログラムのご提供をいただき、約 1,200 名の区民の方に参加いただきました。



青葉区制30周年
魅力体験イベント

区内企業・団体の施設見学や業務を体験しよう!

イベントは5~11月の間、各企業・団体が設定したプログラムごとに実施します。
様々なプログラムをご用意していますので、お気軽にご参加ください! [詳細はこちら](#)

【ご注意】 このイベントは青葉区在住・在勤・在学の方がご参加いただけます。
参加希望者はプログラムごとに、3月から随時受付します。
参加対象は、企業・学校・公共施設等はプログラムにより異なります。
詳細は右の二次元コードから区役所HPをご確認のうえ、実施企業・団体に直接お申込みください。

協力企業・団体 (50音順)

- NPO法人あおば学校支援ネットワーク
- イッツ・コミュニケーションズ株式会社/横浜コミュニティ放送株式会社
- 社会福祉法人グリーン
- JA横浜「ハマッ子」直売所中里店
- HONEY BEE プロジェクト (青葉台郵便局)
- 三菱ケミカル株式会社
- 青葉警察署
- 社会福祉法人こどもの国協会
- 日本たばこ産業株式会社
- 株式会社緑山スタジオ・シティ
- 青葉消防署

※写真はイメージであり、安全に配慮して撮影しています。
※プログラムは変更となる場合があります。

お問い合わせ 青葉区制30周年記念事業実行委員会(青葉区政推進課企画調整係)
電話:045-978-2216 FAX:045-978-2410 ※各プログラムの詳細は実施企業・団体へお問い合わせください。

企業・団体名	プログラム内容	実施回数及び実施日
青葉警察署	制服着用、逮捕術、 鑑識活動、車両乗車の体験等	2回(5月18日)
株式会社緑山スタジオ・シティ	ドラマの収録体験、 施設見学、消防隊員体験	3回(5月18日、8月 23日、11月9日)
青葉消防署		
イッツ・コミュニケーションズ 株式会社/横浜コミュニティ 放送株式会社	テレビ・ラジオの収録体験	2回(5月29日)
HONEY BEE プロジェクト (郵便局)	青葉台郵便局屋上で行っている 養蜂作業の見学やミツバチの 勉強	5回(6月25日、10月 29日)

企業・団体名	プログラム内容	実施回数及び実施日
NPO法人あおば学校支援ネットワーク	小中学生向けのデイキャンプ、料理等の見守りや補助を行うイベントスタッフ体験	5回（5月19日、6月30日、8月1日、10月5日、27日）
日本たばこ産業株式会社 たばこ中央研究所	清掃活動	1回（7月20日）
東急株式会社/ 東急スポーツシステム株式会社 あざみ野ガーデンズ	商業施設のお仕事体験	1回（7月31日）
三菱ケミカル株式会社	施設見学、ワークショップ	4回（8月1日、7日）
青葉区役所	1日区長体験	2回（8月5日、8日）
株式会社東急モールズデベロップメント 青葉台東急スクエア	商業施設のお仕事体験	2回（8月8日、9日）
株式会社東急モールズデベロップメント たまプラーザ テラス	商業施設のお仕事体験	2回（8月21日、22日）
社会福祉法人こどもの国協会	青葉区に関するクイズラリー	1回（9月2日～10月15日）
東急株式会社	ワークショップ	2回（9月7日）
社会福祉法人グリーン	稲刈り体験	1回（10月1日）
株式会社東急百貨店 たまプラーザ店	店内放送収録体験	1回（11月16日）
JA 横浜「ハマッ子」直売所 横浜青葉インター店	ハマッ子直売所のお仕事体験	2回（11月23日、30日）



プログラム提供団体や参加された方の感想

- ・このイベントをきっかけに青葉区制 30 周年や「なしかちゃん」を知っていただく方が多くいらっしゃいました。
- ・どんな仕事をしているのかを知ることができました。
- ・制作現場の裏側を知り、ドラマを観るのが楽しみになりました。

中高生によるまちの PR 動画コンペティション

青葉区の魅力を未来へつなぎ、将来を担う学生の皆さんに、ふるさと意識や地域の絆を深めていただくことを目的に、「青葉の魅力発信」をテーマにした、まちの PR 動画コンペティションを開催しました。

対 象：区内在住・在学の中学生・高校生
 募集人数：3名以上のグループまたは個人参加
 （最大 10 チーム）

申込期間：令和 6 年 6 月 1 日（土）
 ～ 7 月 14 日（日）

表 彰：区制 30 周年記念式典
 （令和 6 年 11 月 4 日）

動画放映：イツコムチャンネル・青葉区 WEB サイト
 ・区役所内のデジタルサイネージ等

【最優秀賞】

[作品名] まるっと一日、思い出だらけ
 [制作者] team 初対面
 [作品紹介]
 軽快な音楽にのせて区内をめぐる動画。都市と自然が共存する、青葉の良さを詰め込んだ作品。



【優秀賞】

[作品名] 快適なまち
 [制作者] 元石川 SOS 魅力発信隊
 [作品紹介]
 青葉区のアクセスの良さを寸劇仕立てで紹介。



青葉区制 30 周年記念特別講演会

野球日本代表 侍ジャパン トップチーム監督の
いばたひろかず
井端弘和氏による単独講演会及び特別対談を開催
しました。

当日は、これまでの経験や野球界への思いなど、
来場者の心を掴む貴重なお話をいただきました。

井端監督が使用していたユニフォーム等の展示も
あり、大変好評いただきました。



開催日：令和6年9月8日（日）

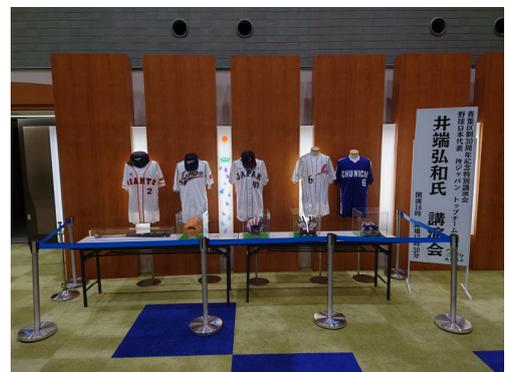
会 場：青葉公会堂

募集人数：600名（抽選）

講演内容：

第1部 井端弘和氏単独講演会

第2部 (元大学日本代表監督)善波達也^{よしなみたつや}氏との
特別対談



井端弘和氏からのメッセージ



青葉区制 30 周年おめでとうございます。青葉区
は自然豊かで公園も多く、子育て環境が素晴らしく、
住みやすい街だと思います。

「未来へつなごう 青葉の魅力」というキャッチフレーズのもと、青葉区の発展につながるように、微力ながら
“青葉の魅力”を伝えていければと思います。



井端弘和（いばたひろかず）氏 プロフィール

昭和 50 年 5 月 12 日生まれ。元プロ野球選手（中日・巨人）。

平成 10 年に垂細亜大学からドラフト 5 位で中日へ入団。守備の名手として遊撃手部門で 7 度のゴールデン・グラブ賞、5 度のベストナインに輝きました。

令和 5 年 10 月に日本代表トップチーム監督に就任し、同年 11 月に開催されたアジアプロ野球チャンピオンシップにおいて全勝優勝し、大会連覇を果たしました。

「出張！なんでも鑑定団 in 横浜・青葉区」公開収録

テレビ東京のバラエティ番組「開運！なんでも鑑定団」の人気コーナー「出張鑑定」を青葉公会堂で行いました。

鑑定するお宝と観覧者を募集し、多くの方に申込みを頂きました。

収録日：令和6年9月14日（土）

会場：青葉公会堂

観覧者数：約 600 名

番組放送日：令和6年10月15日（火）



ユニバーサル野球イベント

障害や性別、年齢に関わらず、誰もが楽しめるスポーツイベントとして、ユニバーサル野球盤を利用したイベントを2回（10月・12月）開催しました。

10月のイベントでは横浜 DeNA ベイスターズの協力のもと、ティーバッティングやターゲットスロー（的当て）も併せて実施しました。2回とも桐蔭横浜大学の学生ボランティア（約20名）の盛り上げもあって会場は熱気に包まれ、参加者からは笑顔があふれる素敵なイベントになりました。



ユニバーサル野球盤とは？

障害のある人もない人も同時に楽しめるスポーツを目指して開発されたインクルーシブスポーツの一つ。バッターボックスに立つと、まるで野球場にいるような臨場感が味わえ、身体に麻痺のある方や、筋力の弱い方でも参加して野球を楽しむことができるスポーツです。

【第1回】

開催日：令和6年10月20日（日）

会場：青葉スポーツセンター体育館

参加人数：ユニバーサル野球 17名 応援観覧 1名

ティーバッティング・ターゲットスロー（的当て）ゴロキャッチ体験 24名

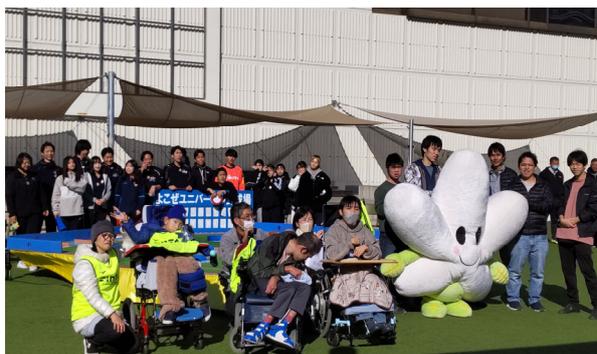


【第2回】

開催日：令和6年12月6日（金）

会場：たまプラーザ東急百貨店コモンフィールド

参加人数：20名



参加された方の感想

野球が大好きだけど普通の野球には参加できないので、車椅子でも野球が楽しめるイベントに参加できて楽しむことができて良かったです！（車椅子を利用しているお子さんとお母さんより）

青葉区民まつり、青葉区民マラソン大会、青葉区民芸術祭への支援

青葉区内の主要なイベントである11月3日（日・祝）開催の青葉区民まつり2024、11月24日（日）開催の第11回青葉区民マラソン大会、2024青葉区民芸術祭について、区制30周年のPRに関する事業費を支援しました。

青葉区民まつり



青葉区民芸術祭

(青葉コーラスのつどい)



(作品展)



(青葉区民音楽祭)



青葉区民マラソン大会



年間スケジュール一覧

月	イベント名	月	イベント名
3月	ウォーキングイベント（1回目）	8月	魅力体験イベント（7団体） ※うち、2団体は合同開催
4月	－	9月	井端弘和氏による特別講演会 「出張！なんでも鑑定団」公開収録 魅力体験イベント（2団体）
5月	ウォーキングイベント（2回目） 魅力体験イベント（5団体） ※うち、2団体は合同開催	10月	ユニバーサル野球イベント（1回目） 魅力体験イベント（4団体）
6月	ウォーキングイベント（3回目） 魅力体験イベント（2団体）	11月	記念式典 防災啓発・訓練用品の寄贈 まちのPR 動画コンペティションの表彰 ウォーキングイベント（4回目） 魅力体験イベント（4団体） ※うち、2団体は合同開催
7月	魅力体験イベント（2団体）	12月	ユニバーサル野球イベント（2回目）

IV 関連事業について

関連事業について

地域の行事に区制 30 周年事業の名称やロゴマークを使用していただき、区全体で区制 30 周年を盛り上げました。自治会町内会、区民利用施設、企業の皆様等のご協力を頂き、区役所主催の関連事業を含め、全 115 件を関連事業として認定させていただきました。



記念名称・記念ロゴマークを使用いただいた際の特典

- ・青葉区 WEB サイトへの掲載
- ・啓発物品の配布（のぼり旗・シール・ポスター）



関連事業一覧

事業名称	主催者名
青葉区制 30 周年記念 令和 6 年賀詞交換会	青葉区賀詞交換会実行委員会
「あおバリュー-TV from 丘の横浜」 青葉区制 30 周年記念番組	青葉区区政推進課
青葉区制 30 周年記念アマチュア無線運用	青葉区制 30 周年記念アマチュア無線クラブ
あおば音楽ひろば（ジュニアフェスティバル、昼コンサート）	あおば音楽ひろば実行委員会
都市農業の魅力等の情報発信	青葉区区政推進課
あおばマルシェ	青葉区区政推進課
青葉区制 30 周年記念事業 青葉区防災講演会	青葉区総務課
青葉区制 30 周年記念事業 起業セミナー & 交流会 2024	青葉区地域振興課
第 13 回桜フェスティバル	たまプラーザ駅前通り商店会
グラウンドゴルフ大会	奈良地区社会福祉協議会
青葉区制 30 周年記念「青葉区民でビールを応援しよう！」横浜ビー・コルセアーズ観戦企画	青葉区地域振興課
租税教室・映画観賞会	公益社団法人 緑法人会
青葉区制 30 周年記念イベント「あなたの推しの街はどこ？」	東急株式会社 住まいと暮らしのコンシェルジュ 青葉台店
さくら祭り	小田急学園奈良自治会
転倒予防教室	特定非営利活動法人 神奈川県転倒予防医学研究会
青葉 GoGo クラブ	特定非営利活動法人 神奈川県転倒予防医学研究会
第 8 回春まつり	奈良地区社会福祉協議会
ポジティブエイジングフェス	特定非営利活動法人 神奈川県転倒予防医学研究会
青葉台駅におけるフラワーカーペット敷設	東急電鉄株式会社
SOZAI 循環 Lab 協働事業 素材を楽しむ竹フェス！	荇田西コミュニティハウス
ロビーコンサート	若草台地区センター
青葉区西部の郷土史探訪	若草台地区センター
グリーンボランティアによる緑化事業	山内地区センター

事業名称	主催者名
フードドライブ チャリティー藤が丘マルシェ	藤が丘地区センター
第3回 Hello neighbors !	東急株式会社 ネクサスチャレンジパーク早野
青葉区民芸術祭 コーラスのつどい、音楽祭、作品展、芸能祭	青葉ふるさと協議会（青葉区民芸術祭運営委員会）
30周年記念ソング制作	Bubbles
Music Connects the Worlds 新進演奏家育成プロジェクト	一般社団法人 愉音
Music Connects the Worlds 0歳から親子で楽しむ1時間	一般社団法人 愉音
よこはま青葉の歴史を歩く～7つの探訪コース～	青葉区地域振興課
青葉のあゆみ歴史探訪講座 2024 スペシャル	「郷土の歴史を未来に生かす」青葉区郷土史の会
青葉区 30周年・青コミ 25周年・協会 15周年記念コンサート	青葉台コミュニティハウス
青葉区生涯学習講座「テレ朝出前講座」	青葉区地域振興課
青葉区制 30周年フレーム切手の発行	横浜桜台郵便局
青葉台連合自治会ニュース	青葉台連合自治会
青葉区制 30周年記念 食育講演会「こころとからだにやさしい元気ごはん～食卓からはじまる未来への第一歩～」	青葉区福祉保健課
夏のミニミニ昆虫展	若草台地区センター
あおば美術公募展	あおば美術公募展実行委員会
0歳からのバリアフリーコンサート&アフタヌーンコンサート	一般社団法人 愉音
30周年記念オリジナル合唱団の設立	みんなの合唱曲プロジェクト実行委員
奈良のいいとこ撮っちゃおう写真展	奈良地区センター
たまプラーザ サマーフェスティバル	we love tamaplaza project
夏祭り	上谷本連合町内会
スパイスアップ×荏田コミュニティハウス 協働事業 夏の子どもワークショップ祭り	荏田コミュニティハウス
第26回 桐蔭おもしろ体験教室 2024	学校法人桐蔭学園 桐蔭横浜大学
★わんぱく夏休み★卓球教室	奈良地区センター
荏田連合自治会納涼夏祭り	荏田連合自治会

事業名称	主催者名
ミニミニ子ども夏祭り	若草台地区センター
あおば寄席 記念バージョン	青葉台コミュニティハウス
山内地区センター夏のコンサート	山内地区センター
区制 30 周年記念青葉区民卓球大会	青葉区卓球連盟
ふるさと祭り 盆踊り大会	すすき野連合自治会
第 39 回 たちばなどんたく (夏祭り)	たちばな台町内会
【青葉区制 30 周年】横浜市民施設協会設立 15 周年 記念 交流将棋大会	地区センター 5 館共同
青葉区制 30 周年記念 第 26 回区民大会	青葉区家庭婦人バレーボール連盟
第 35 回 あざみ野まつり	あざみ野まつり実行委員会
【青葉区制 30 周年】美しい風景をめぐるコンサート	区民文化センターフィリアホール、5 地区センター、3 コミュニティハウス共同
青葉区制 30 周年記念 航空写真・集合写真撮影キャンペーン	株式会社 国際総合企画 横浜
青コミ 25 周年 来館スタンプカード	青葉台コミュニティハウス
青葉区ポッチャ大会事前体験会	青葉区さわやかスポーツ普及委員会
ミュージックストリーム	奈良地区センター
AOBA CRAFT ICE CREAM MARKET	株式会社東急モールズデベロップメント
青葉区制 30 周年企画 0 歳からキッズのためのプチコンサート	山内地区センター
フィリアホール×横浜市民施設協会 協働事業 0 歳からキッズのためのプチコンサート	荏田コミュニティハウス
レイエスフィエスタ 2024	東急 S レイエス FC (東急スポーツシステム株式会社)
令和 6 年度 青葉区人権啓発講演会「認知症が私たち家族にくれたギフト 第 2 弾」	青葉区総務課
青コミオータムフェスティバル	青葉台コミュニティハウス
防災ボランティアセミナー - 能登半島地震から学ぶ-	学校法人桐蔭学園
【青葉区制 30 周年】 ふれあい卓球 Day	地区センター 5 館共同
青コミオータムフェスティバル コンサート	青葉台コミュニティハウス
懐かしのフォークソングコンサート♪	荏田コミュニティハウス
横浜にぎわい座十月興行「横浜にぎわい寄席」青葉区制 30 周年記念 青葉区民優待デー	公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 横浜にぎわい座

事業名称	主催者名
プレイルームリニューアルオープン	若草台地区センター
青葉みらいづくり大学校	青葉区地域振興課
区制 30 周年記念ウォーキングイベント	青葉区福祉保健課
フェスタ すみよし台 秋まつり	すみよし台自治会
第 51 回山内地区体育レクリエーション大会	山内連合自治会
【青葉区制 30 周年】学校型コミュニティハウス共同企画 ノルディックウォーキング！ in こどもの国	学校型コミュニティハウス 6 館共同
青葉区民秋季剣道大会・区制 30 周年記念東西対抗戦	青葉区剣道連盟
市ヶ尾連合自治会体育祭	市ヶ尾連合自治会
大人のためのお話し会	青葉台コミュニティハウス
青葉区制 30 周年記念 青葉のあゆみ歴史講演会 2024	「郷土の歴史を未来に生かす」青葉区郷土史の会
青葉区制 30 周年 青葉区北部の郷土の歴史探訪	美しが丘西地区センター、すすき野コミュニティハウス
秋の読書週間 読書の木	青葉台コミュニティハウス
えだ de ハロウィン	荏田コミュニティハウス
青葉区制 30 周年記念 近隣地区ソフトバレーボール交流大会	青葉区ソフトバレーボール連盟
さつきが丘コミュニティハウス展示発表会	さつきが丘コミュニティハウス
【W のお祝い！青葉区制 30 周年×美しが丘西地区センター開館 30 周年記念】記念コンサート	美しが丘西地区センター
青葉区民まつり 2024	青葉ふるさと協議会（青葉区民まつり運営委員会）
夢の「なしかちゃん」便～タイムカプセル 2024～	青葉区戸籍課
区制 30 周年記念 食品衛生パネル展	青葉区生活衛生課
区制 30 周年記念 犬のお散歩マナーとしつけ講習会	青葉区生活衛生課
青葉区制 30 周年記念 読書活動推進事業 阿川佐和子講演会「作家の父と私」	青葉区子ども家庭支援課、山内図書館
【W のお祝い！青葉区制 30 周年×美しが丘西地区センター開館 30 周年記念】手紙・絵 募集「30 年前のわたしへ」「30 年後のわたしへ」「30 年後の未来へ」	美しが丘西地区センター
ソフトテニス青葉杯 青葉区制 30 周年記念大会	青葉区ソフトテニス協会

事業名称	主催者名
ならきた祭	奈良北団地連合自治会
青葉区民ハイキング	青葉区スポーツ協会ハイキング部
区制 30 周年記念 Aonico プロジェクト	青葉区こども家庭支援課
かもの子マルシェ	横浜市立鴨志田緑小学校
青葉区都筑区区制 30th 企画展「丘のよこはま-近代の村の歴史と暮らし-」	横浜市歴史博物館
第 18 回区民交流センターまつり	区民交流センターまつり実行委員会
第 2 回 桐蔭スポーツチャレンジ教室 2024	学校法人桐蔭学園 桐蔭横浜大学
青葉区制 30 周年記念 第 11 回青葉区民マラソン大会	青葉ふるさと協議会（青葉区民マラソン運営委員会）
自治会文化講習会	若草台地区センター
青葉区制 30 周年・協会 15 周年・山内コミハ 30 周年記念 オヤジサウンズによるギターコンサート	山内コミュニティハウス
青葉区制 30 周年記念 青葉みんなでポッチャ大会	青葉区地域振興課
祝！ 青葉区制 30 周年記念コンサート ～集まれ！ 愉快的な歌仲間～	青葉区制 30 周年記念コンサート実行委員会
青葉区制 30 周年記念イベント あおば 6 大学 FES	青葉区区政推進課
青葉区制 30 周年記念講演会「家族のチカラ～あなたの家族の物語～」	青葉区こども家庭支援課
ウインターコンサート♪～フルートアンサンブル～	荇田コミュニティハウス
青葉区中部の郷土史探訪	藤が丘地区センター
青葉区制 30 周年記念 青葉区応援 Day	横浜ビー・コルセアーズ



日本郵便株式会社様によるオリジナルフレーム切手の発行

切手シート上部には青葉区制 30 周年記念ロゴマークを配置し、切手のデザインには、寺家ふるさと村やこどもの国など、青葉区の魅力が詰まったオリジナルフレーム切手を作製いただきました。



区役所主催の関連事業（一例）

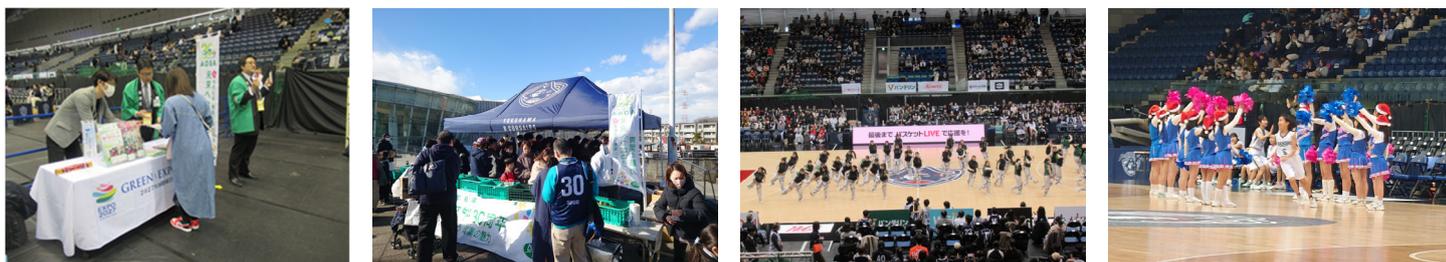
■ 横浜ビー・コルセアーズ区民観戦企画

区内在住の小学生親子を対象に、3月・12月あわせて定員 250 組 500 名を優待特別割引価格で試合に招待しました。

当日は、青葉区 PR の JA 横浜との連携ブース出展や、県立市ヶ尾高等学校ダンス部と桐蔭学園チアダンス部がオープニングセレモニーでパフォーマンスを行いました。

実施日：令和6年3月20日（水・祝）・12月22日（日）

会場：横浜国際プール



■ 青葉区制 30 周年記念『よこはま青葉の歴史を歩く～7つの探訪コース～』発行・販売

青葉区内の寺社や史跡等を巡る歴史のガイドブックを発行しました。青葉区役所 1 階売店や有隣堂たまプラーザ テラス店・センター南駅店、横浜市歴史博物館ミュージアムショップなど計 5 か所で販売しました。

販売開始日：令和6年6月3日（月）

※限定 2,000 部（完売）

★ガイドブックの推しポイント★

青葉区内を流れる鶴見川水系と街道を中心に、7つの探訪コースを厳選！それぞれのコース毎に寺社や史跡等を地図や写真付きでわかりやすく解説しています。歴史探訪がより楽しくなる基礎知識付き！



■ 夢の「なしかちゃん」便 ～タイムカプセル 2024～

青葉区制 15 周年事業として、平成 21 年に保護者の方からお子さま（当時小学生）にあてたお手紙を約 600 通お預かりしました。

11 月 3 日(日・祝)に行われた青葉区民まつり 2024 で発送セレモニーを行い、15 年間お預かりしたお手紙を、青葉区役所から発送しました。



手紙を受け取られた方の感想（アンケートより抜粋）

- ・ちょうど今年 20 歳で 2 ヶ月後に成人式が控えているというタイミングで、私が幼かった頃の母の気持ちを知ることができて感動しました。
- ・息子が読んで、泣きそうになっていました。そして、『手紙を書いてくれてありがとう』と言ってくれました。私自身も自分の書いた手紙を読み、あの頃の元気で育つことだけを願っていた気持ちを思い出しました。

■ 食育講演会 「こころとからだにやさしい元気ごはん～食卓からはじまる未来への第一歩～」

料理研究家のコウケンテツ氏を講師に迎えた食育講演会を開催しました。

食事を楽しむこと、食事をつくる方への労い、世界を旅した経験から見た日本の食文化等、ユーモアを交えながらのお話で、あっという間の 2 時間でした。

実施日：令和 6 年 6 月 26 日（水）

場所：青葉公会堂

参加者：約 450 名



来場者アンケートより（抜粋）

- ・日々の食事作りの疲れが救われるような言葉がたくさんあり、心が軽くなりました。
- ・食事はただ食べるという行動だけでなく、人と人の関係づくりの基本にもなると感じました。
- ・自分も含めてみんなが幸せでいられる食卓をつくりたいと思いました。

■ 小学校給食の地産地消の取組紹介

区内の小学校では、青葉区産の食材を取り入れるなどの食育活動を進めています。

区制 30 周年を記念し、区内全ての小学校で青葉区産の食材を使った給食を実施し、広報よこはま青葉区版 11 月号特集記事で、青葉区産の食材と各小学校の献立を紹介しました。

また、区政推進課にて農あるまちづくり推進事業で作成している、小学生向け学習コンテンツでも活用されています。



■ 「家族のチカラ～あなたの家族の物語～」

青葉区制 30 周年記念事業の一環として、「家族理解」をテーマとした講演会を行いました。

講師に家族心理臨床家、漫画家として活躍されている **団 士郎** 氏をお招きし、子育てや夫婦関係など様々な家族に関する悩み事を抱えていても何とか乗り越えることができるようエールを込めたお話をさせていただきました。

実施日：令和 6 年 12 月 12 日（木）

場所：アートフォーラムあざみ野

参加者：約 80 名

無料

子育ての悩み、夫婦関係、親世代との考え方の違いなど家庭には悩み事はつきものです。何も抱えられない家庭は世の中には一握りありません。何が何でも「何とかなり得ることがあるよ」家族の方を応援するヒントにしてあげよう。

講師 団 士郎
 家族心理臨床家 立命館大学客員教授 漫画家
 児童相談所、都立若原児童福祉センターで1999年に設立。仕事種別・A・Bを主宰。2004年から立命館大学 応用人間学専攻主任 教授。全国で児童相談所のワークショップや講演会を多数開催。著書に「木郎の物語」。

日時 令和6年12月12日(木) 14時00分～16時00分
 (開場 13時30分～)

会場 アートフォーラムあざみ野
 レクチャールーム
 青葉区あざみ野南1-17-3
 横浜国際総合競技場(アサヒスタジアム)南側
 あざみ野駅下車 徒歩5分

定員 150人

申込 令和6年10月15日(火)～12月6日(金)
 二次元コードからお申込み下さい。
 先着順。申込が定員を超えた時点で受付を終了します。

保育 1歳以上のお子様 12人
 定員を超えた場合は、抽選になります。保育の可否については3日前までにメールでお知らせします。 ※お申込みの方は裏面の詳細をご確認ください。

問合せ 青葉福祉保健センター こども家庭支援課
 045-978-2460

V 広報について

広報よこはま青葉区版

令和6年1月号の特集記事を皮切りに、2月号以降で特別コラムを掲載し、主に関連事業の紹介をしました。また、11月号では青葉区30周年のあゆみと、ゆかりのある方からのエピソードをいただきました。

【特別コラムで紹介した主な事業】

- ・2月号：青葉区の区名の由来
- ・3月号：青葉区制30周年魅力体験イベント
- ・5月号：青葉区制30周年記念 食育講演会
- ・6月号：歴史ガイドブック「よこはま青葉の歴史を歩く
～7つの探訪コース～」
- ・7月号：青葉区制30周年記念特別講演会
- ・8月号：青葉区制30周年記念ウォーキング
- ・9月号：青葉区制30周年記念式典 一般観覧者募集



青葉区 WEB サイト（30周年記念特設ページ）・公式 X

青葉区 WEB サイトに特設ページを作成し、実行委員会事業、関連事業の周知・広報を行いました。

区制施行日である11月6日には、青葉区公式 X でお祝いのメッセージを発信しました。



あおバリューTV、あおバリューRadio

あおバリューTVでは、令和5年12月放送分から、「青葉区制30周年記念番組」を全5回にわたって放映しました。



【放映テーマ】

- ・令和5年12月・令和6年1月：未来へつなごう 青葉の魅力
- ・令和6年2月・3月：未来へのメッセージ
- ・令和6年4月～6月：未来へつなぐ『青葉物語』
- ・令和6年7月～9月：歴史ガイドブックで青葉を巡ろう
- ・令和6年10月～12月：シェアサイクルで巡ろう！未来に残したい美しい青葉の風景



あおバリューRadioでは、広報よこほまで掲載した30周年に関わる事業・イベント等の紹介を行いました。

また、地域の方にもご参加いただき、30周年へのカウントダウンを行いました。



新区誕生記念ドラマ「青葉物語」「青葉区誕生記念式典」特別放送

青葉区が誕生した平成6年に、多くの区民の皆さんによって制作された新区誕生記念ドラマ「青葉物語」全4話と青葉区誕生記念式典などを再放送しました。



タウンニュース青葉区制30周年記念特別企画
区制30周年を記念し、青葉区にゆかりのある著名人の皆さんに、青葉区での思い出や通っていた場所、お店などについて語っていただきました。



広報グッズ、記念品作製

横断幕やのぼり旗、ポスター、バナーフラッグをはじめ、ピンバッジ、シールなど、大小様々な広報グッズを作製しました。

区役所や区内公共施設、駅等での掲示を行うとともに、区内の各イベント等でグッズを配布し、青葉区全体で30周年を盛り上げました。



東急電鉄各駅（藤が丘駅）



地域ケアプラザ（ビオラ市ケ尾）



青葉区制30周年記念デザイン東急線記念乗車券の作製

東急株式会社様のご協力を頂き、区制30周年を記念したデザインの東急線1日乗車券を作製し、記念式典の参加者への贈呈等で活用しました。



VI 協賛金について

募集概要

区制 30 周年記念事業を実施し、あらゆる世代の皆様にご協力いただき、ふるさと意識や地域の絆を深めていただくため、区民・企業・団体の皆様からのご協賛を募集いたしました。

募集期間：令和 5 年 11 月 20 日（月）から令和 6 年 8 月 30 日（金）まで

協賛金額：1 口 5,000 円（上限なし）

協賛特典：ピンバッジ（1 口につき 5 個まで）贈呈

記念式典プログラム、青葉区 WEB サイト、区役所 1 階掲示板に協賛者名掲出

※20 口以上の協賛者は広報よこはま青葉区版令和 6 年 11 月号に協賛者名を掲載

協賛実績

8,875,000 円（190 団体・個人）

※協賛者名一覧を巻末資料に掲載しています。

VII さいごに

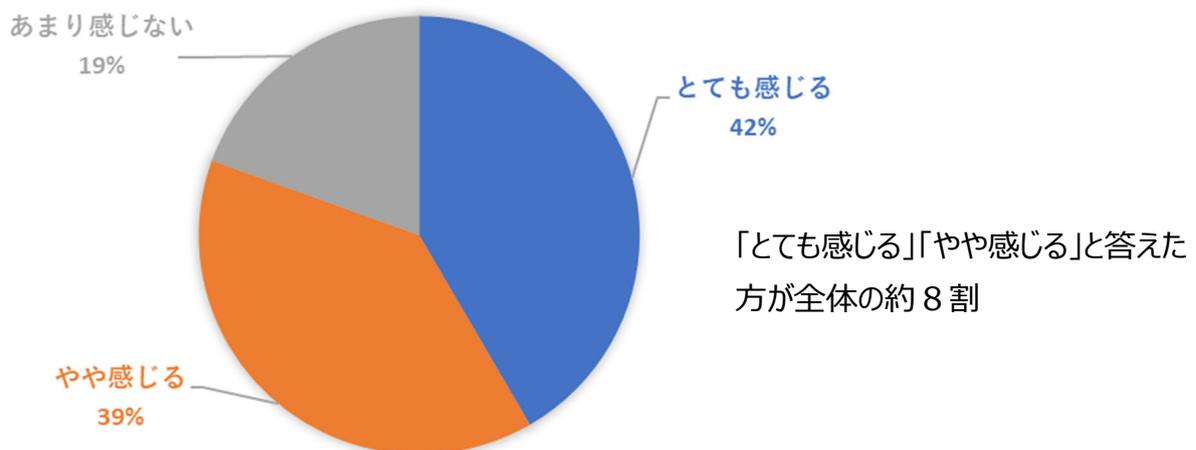
青葉区制 30 周年に関するアンケート

これからのまちづくりに生かすため、青葉区制 30 周年を振り返り、青葉区の魅力や誇り、将来の青葉区への思いなどを区民の皆様の声を直接お聞きするアンケートを実施しました。広報よこはま青葉区版令和 6 年 11 月号等で募集し、全部で 257 件の回答を頂きました。

皆様から頂いたご意見は、今後のまちづくりや周年事業に活用させていただきます。

【アンケート結果（概要）】

Q 区制 30 周年記念事業の実施を通じて、区民の青葉区への愛着やふるさと意識が高まったと感じますか。



Q 青葉区の魅力や誇りを感じているものは何ですか？

- ・住んでいる人たちがとても穏やかで安心できる所（20 代・女性）
- ・アクセスの良さがあながら、緑が融合されているとても美しい街（30 代・男性）
- ・緑が多く、地域で昔ながらの催しやお祭りもあり住み心地も良い（50 代・男性）
- ・街全体に文化的な風土を感じる。自分たちで街をつくった気概がある（60 代・女性）

Q 将来、こんな青葉区になってほしいという思いを記載してください

- ・若い人も住みやすく、活気がありながらも高齢の方とも接点を持てる青葉区になってほしい（20代・男性）
- ・花や木がたくさんある緑が豊かな街。治安がよく子育てしやすい街（30代・女性）
- ・緑豊かで、子供達が巣立っても青葉区に住みたいと思える素晴らしい青葉区になることを期待しています（40代・男性）
- ・子どもから、シルバーまで、穏やかに暮らせる街になってほしいと思います（60代・女性）

Q 区制 30 周年記念事業や今後の周年事業に関するご意見等を記載してください

- ・青葉区にゆかりのある方の講演会やイベントはとて面白いと思います。あと、健康や食事に関するイベントなど、皆が気軽に参加できる行事があると良いと思います（20代・女性）
- ・未来の青葉区を支える幼・小・中・高・大・専門学生の世代の人たちが郷土への愛着や青葉区の良さを感じられる様なイベントや学習機会を企画すると良いと思います（40代・男性）
- ・記念事業のおかげで、青葉区にゆかりのある人たちを知ったり、あちこちで青葉区に愛着のある人たちが多くなったということを知ることができました。関わった方々、ありがとうございました。今後もまた節目のときにこのような事業があれば嬉しいです（40代・女性）

青葉区役所の関連事業である「夢のなしかちゃん便～タイムカプセル 2024～」(P25 参照)を受け取られた方にもアンケートにご協力頂きました。

両結果の概要は青葉区 WEB サイトに掲載しています。



アンケートへのご協力ありがとうございました！



未来に向けたメッセージ

青葉区の未来に向けて、アンケートに寄せられた皆様からのメッセージを一部紹介します。

・緑豊かなままで、自然が溢れ、老若男女が暮らしやすい青葉区になってほしいと思います（30代・女性）

・今回の30周年事業などを通じてふるさと意識を感じた若い世代の人たちがいずれ戻ってきて、青葉区の担い手になり、地域のつながりがより強まってほしい（40代・男性）

・ハンディがある人も生きづらさを感じている人も自分らしく生きられる街になると良い。それをみんなが受け入れ、共に暮らせる街であってほしい（40代・女性）

・良いことはこれからも継承し、次の世代に引き継いでいきたい。少子高齢化が加速するが、子供も高齢者も共に安心して住める環境作りに期待します（50代・男性）

・いろんな方がいて、賑やかに暮らせる街になってほしいなと思います。何かと利便性の高い青葉区ではありますが、子供達にはたくさん自然に触れて伸び伸びと育ててほしいです（50代・女性）

・自分達の子ども達も、ここに住みたいと思う街になって欲しいです。そのためには、大人ひとりずつが、自分達の今出来る事を地道に続けていけたらと思います（50代・女性）

・子どもや学生たちが青葉区を「自分たちのまち」として愛着をもてる様になってほしい。畑があり緑多い青葉区が名前に相応しい青々とした美しいまちであり続けてほしい（60代・女性）

・若い世代が入ってこどもの声があふれる街になってほしい。自然を楽しめる場所であってほしい（70代・女性）

巻末資料

1 実行委員一覧

令和6年度

役職名	所属	氏名
会長	青葉区連合自治会長会会長 恩田連合自治会長	久保田 実
副会長	青葉区連合自治会長会副会長 谷本連合自治会長 横浜あおばライオンズクラブ会長 (R6.7~)	飯田 敬
	青葉区連合自治会長会副会長 美しが丘連合自治会長	辺見 真智子
理事	中里連合自治会長	金子 茂文
理事	中里北部連合町内会長	戸塚 昌行
理事	市ヶ尾連合自治会長	蕪木 泉
理事	上谷本連合町内会長	梅木 清
理事	青葉台連合自治会長	斉藤 秀樹 (R6.5~) 山川 英子 (~R6.4)
理事	奈良町連合自治会長 青葉区社会福祉協議会長	関根 宏一
理事	奈良北団地連合自治会長	内田 清高
理事	山内連合自治会長 青葉交通安全協会长	工藤 明
理事	荏田連合自治会長	徳江 傳三
理事	荏田西連合自治会長	鳥屋尾 彰
理事	新荏田連合自治会長	岩谷 力
理事	すすき野連合自治会長	齋木 稲子 (R6.5~) 依藤 守男 (~R6.5)
理事	青葉区スポーツ推進委員連絡協議会長	高橋 充
理事	青葉区青少年指導員連絡協議会長	越田 美弥子
理事 (東急特別協賛特任理事)	青葉区スポーツ協会长	菊池 侃二
理事	青葉区民生委員・児童委員協議会長	小嶋 優
理事	青葉区商店街連合会長	小松 礼次郎

役職名	所属	氏名
理事	青葉消防団長	廣田 豊彦
理事	青葉区老人クラブ連合会長	池上 啓二
理事	青葉区中学校長会代表	山根 淳
理事	青葉区小学校長会代表	小嶋 千里
委員	青葉区医師会長	山本 俊夫
委員	青葉区歯科医師会長	鳥居 浩一郎
委員	青葉区薬剤師会長	関水 康成
委員	青葉区保健活動推進員会長	越井 太郎
委員	青葉区食生活等改善推進員会長	倉島 ひとみ
委員	青葉区障害者団体連合会長	井上 良貞
委員	青葉区 PTA 連絡協議会長	深澤 瑞希
委員	横浜あおばライオンズクラブ会長	飯島 正弘 (～R6.6)
委員	横浜田園ロータリークラブ会長	松本 茂 (R6.7～) 土志田 嘉 (～R6.6)
委員	東急株式会社 都市開発本部 都市戦略事業室 不動産リテールグループ 統括部長	貝田 崇
委員	青葉保護司会長	野本 建夫
委員	青葉区更生保護女性会長	飯塚 秀子
顧問	青葉警察署長	鎌田 純
顧問	青葉消防署長	宇多 範泰
顧問	青葉区長	中島 隆雄

令和5年度

役職名	所属	氏名
会長	青葉区連合自治会長会会長 奈良町連合自治会長 青葉区社会福祉協議会長	関根 宏一
副会長	青葉区連合自治会長会副会長 青葉台連合自治会長	山川 英子
	青葉区連合自治会長会副会長 荏田西連合自治会長	鳥屋尾 彰
理事	中里連合自治会長	金子 茂文
理事	中里北部連合町内会長	戸塚 昌行
理事	市ヶ尾連合自治会長	蕪木 泉
理事	上谷本連合町内会長	梅木 清 (R5.5~) 杉浦 一夫 (~R5.5)
理事	谷本連合自治会長	飯田 敬
理事	恩田連合自治会長	久保田 実
理事	奈良北団地連合自治会長	内田 清高
理事	山内連合自治会長 青葉交通安全協議会長	工藤 明
理事	荏田連合自治会長	徳江 傳三
理事	新荏田連合自治会長	岩谷 力
理事	すすき野連合自治会長	依藤 守男
理事	美しが丘連合自治会長	辺見 真智子
理事	青葉区スポーツ推進委員連絡協議会長	高橋 充
理事	青葉区青少年指導員連絡協議会長	越田 美弥子
理事	青葉区スポーツ協会会長	菊池 侃二
理事	青葉区民生委員・児童委員協議会長 横浜田園ロータリークラブ会長 (~R5.6)	小嶋 優
理事	青葉区商店街連合会長	小松 礼次郎
理事	青葉消防団長	横溝 尚樹
理事	青葉区老人クラブ連合会長	池上 啓二
理事	青葉区中学校長会代表	山根 淳

役職名	所属	氏名
理事	青葉区小学校長会代表	佐藤 正淳
委員	青葉区社会福祉協議会長	吉村 春美
委員	青葉区医師会長	山本 俊夫
委員	青葉区歯科医師会長	鳥居 浩一郎
委員	青葉区薬剤師会長	関水 康成
委員	青葉区保健活動推進員会長	越井 太郎
委員	青葉区食生活等改善推進員会長	三枝 和江
委員	青葉区障害者団体連合会長	井上 良貞
委員	青葉区 PTA 連絡協議会長	深澤 瑞希
委員	横浜あおばライオンズクラブ会長	高橋 司
委員	横浜田園ロータリークラブ会長	土志田 嘉 (R5.7~)
委員	東急株式会社 プロジェクト開発事業部 沿線戦略推進グループ 統括部長	貝田 崇
委員	青葉保護司会長	野本 建夫
委員	青葉区更生保護女性会長	飯塚 秀子
顧問	青葉警察署長	橋谷田 裕樹
顧問	青葉消防署長	瀬上 哲也
顧問	青葉区長	中島 隆雄

2 事業費の概要

事業総額 14,497 千円

(内訳)

年度	金額 (単位：千円)	実施内容
令和5年度	2,811	<ul style="list-style-type: none">・広報費（ピンバッジ、のぼり旗、横断幕、チラシ、ポスター制作等）・事業費（ウォーキングイベント企画・運営等）・その他事務費等
令和6年度	11,686	<ul style="list-style-type: none">・広報費（ポスター、ピンバッチ制作等）・事業費（記念式典、その他実行委員会事業の企画・運営費、記念品制作費等）・その他事務費等

3 協賛者名一覧（敬称略、順不同）

東急株式会社

青葉区歯科医師会

青葉区スポーツ協会

イツ・コミュニケーションズ株式会社

一般社団法人横浜建設業協会 青葉区会

一般社団法人横浜市青葉区医師会

医療法人社団緑成会 横浜総合病院

介護老人保健施設 リハリゾート青葉

学校法人桐蔭学園

学校法人白井学院
認定こども園あざみ野白ゆり幼稚園・
認定こども園大場白ゆり幼稚園

株式会社勇美商事

株式会社東急コミュニティー

工藤建設株式会社

公益社団法人緑法人会

日本たばこ産業株式会社 たばこ中央研究所

三菱ケミカル株式会社

横浜あおばライオンズクラブ

横浜銀行 たまプラーザ支店

横浜市青葉区薬剤師会

中里連合自治会

中里北部連合町内会

市ヶ尾連合自治会

上谷本連合町内会

谷本連合自治会

恩田連合自治会

青葉台連合自治会

奈良町連合自治会

奈良北団地連合自治会

山内連合自治会

荏田連合自治会

荏田西連合自治会

新荏田連合自治会

すすき野連合自治会

美しが丘連合自治会

グリーンヒル鴨志田東団地
自治会

中市ヶ尾自治会

みたけ台町内会

もえぎ野町内会

藤が丘二丁目 B 自治会

地縁法人千草台自治会

中恩田自治会

榎が丘西第一自治会

青葉安全運転管理者会

青葉区家庭婦人バレーボール
連盟

青葉区サッカー協会

青葉区食品衛生協会

青葉区スポーツ協会
ハイキング部

青葉区スポーツ協会
(青葉区硬式テニス協会)

青葉区地域振興課
地域活動係

青葉区聴覚障害者協会

青葉区バレーボール協会

青葉交通安全協会

青葉事業所防犯協会

青葉自動車学校

青葉台地域ケアプラザ

青葉台南商店会

青葉台郵便局

あおば地域活動ホーム
すてっぷ

青葉防犯協会

青葉防犯指導員会

青葉保護司会

あざみ野商店会協同組合	市ヶ尾地区社会福祉協議会	市ヶ尾地区民生委員 児童委員協議会
イチコーエンジニアリング 株式会社	It's 体操スクール	一般社団法人 みどり青色申告会
医療法人社団協友会 介護老人保健施設 横浜あおばの里	美しが丘地区 社会福祉協議会	江田記念病院
荇田商店会	荇田地区 社会福祉協議会	荇田西地区 社会福祉協議会
荇田西地区 民生委員児童委員協議会	NPO 法人えだ福祉ホーム	恩田地区 民生委員児童委員協議会
介護者サポート「ほっと青葉」	学校法人 愛和学院	学校法人四恩学園 幼稚園型認定こども園 ナザレ幼稚園
神奈川県 LP ガス協会 横浜北支部	株式会社 アルファー住宅	株式会社ウィルコ
株式会社北芝建設	株式会社現金屋	株式会社シェアーズ・マルキ
株式会社鈴幸ハウス	株式会社テイクフォー	株式会社廣田商事
株式会社丸産技研	株式会社三橋緑化興業	蕪木 二郎
上谷本地区 社会福祉協議会	上谷本地区 民生委員児童委員協議会	川崎信用金庫 市が尾支店
菊池 侃二	工藤 明	久保田 実
嶮山開発株式会社	小出 重佳	公益社団法人 横浜市民施設協会
國學院大學	宗教法人神鳥前川神社	芝信用金庫 藤が丘支店
社会福祉法人小桜会 小桜愛児園	社会福祉法人こどもの国協会	社会福祉法人春明会 青葉フレール保育園
社会福祉法人祥泉福祉会 軽費老人ホーム ルンビニ合掌苑	社会福祉法人祥泉福祉会 りんどう保育園	社会福祉法人創生会 創生園青葉
社会福祉法人種の会 つどいの森もみの木こども園	社会福祉法人博愛福祉会 もみじ第二保育園	社会福祉法人博愛福祉会 もみじ保育園
社会福祉法人歩育の会 たまプラーザこどもの詩保育園	社会福祉法人みどり福祉会 横浜市恩田地域ケアプラザ	社会福祉法人湧翠会
社会福祉法人横浜市青葉 区社会福祉協議会	社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会 横浜市大場地域ケアプラザ	社会福祉法人緑成会
城南信用金庫 荇田支店	城南信用金庫 田奈支店	城南信用金庫 たまプラーザ支店
昭和大学藤が丘病院	杉浦不動産管理有限会社	すすき野商店会
すすき野地区 社会福祉協議会	大成祭典株式会社	玉川大学

たまプラーザ商店会	田園工芸	東急バス株式会社 青葉台営業所
東京ガス横浜中央エネルギー株式会社 横浜北支社	東京体育用品株式会社	東京地方税理士会 緑支部
徳江 傳三	特定非営利活動法人 みどり乳児園	特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブパレット
中里地区社会福祉協議会	中里地区 民生委員児童委員協議会	中里北部地区 社会福祉協議会
中里北部地区 民生委員児童委員協議会	奈良地区 民生委員児童委員協議会	日本体育大学
野村不動産ライフ&スポーツ株式会社	ビオラ市ヶ尾 地域ケアプラザ	真栄田 美葉
丸子電気工事株式会社	緑納税貯蓄組合連合会	緑優良申告法人会
山内地区社会福祉協議会	山内北部 民生委員児童委員協議会	大和 駿
谷本地区社会福祉協議会	有限会社幸優商事	有限会社サンオーク
有限会社シモヤマランドスケープ軽井沢園	有限会社大真	有限会社緑山造園
有限会社ヤマ長	有限会社ユイト	有限会社吉春商事
横浜あざみロータリークラブ	横浜市さつきが丘地域 ケアプラザ	横浜市すすき野地域 ケアプラザ
横浜市民共済 生活協同組合 中山普及サービスセンター	横浜商工会議所 みどり支部	横浜信用金庫 青葉台支店
横浜信用金庫 あざみ野支店	横浜庭苑株式会社	横浜田園ロータリークラブ
横浜ナザレ保育園	横浜農業協同組合 中里支店	若松屋商事株式会社

※青葉区 WEB サイトへの掲載を希望された方のみ掲載しています。